

取組メニュー

現場マネジメントの工夫

施工合理化技術

週休2日モニタリング

工期算定プログラム

3D-CAD

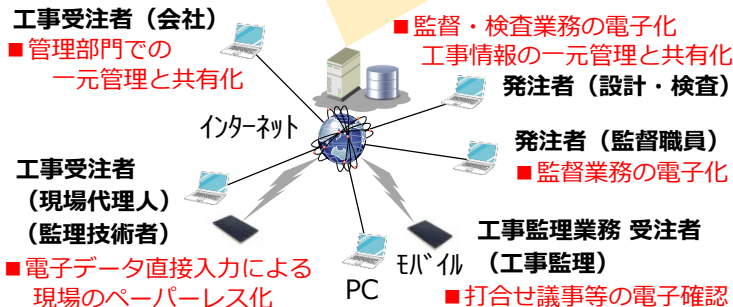
【取組の現状】

現場マネジメントの工夫

■ASP（情報共有システム）の活用

工事中に発注者と受注者の間で交わす施工計画書や施工図等をインターネット上で共有することで、工事帳票の処理や意思決定の迅速化など、作業の効率化を確認

- ・スケジュール、工事打合せ書類の共有・確認
- ・履行報告（工事進捗状況）等の共有・確認
- ・施工報告（品質・出来型）による品質確認



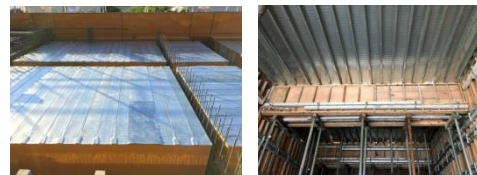
施工合理化技術

- #### ■デジタル工事写真の黒板情報電子化
- 撮影時に黒板情報が入力されることで、撮影の省力化のほか、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止等の効果を確認



■フラットデッキ

スラブ下型枠にフラットデッキを使用し支保工を削減することで、下層階の作業工程の短縮を実現



週休2日モニタリング

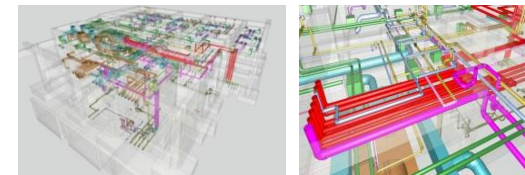
- #### ■工事現場の「土日閉所」を試行すると共に、モニタリングにより週休2日の課題を抽出し、その改善方策を検討

工期算定プログラム

- #### ■概成工期や各工程のベンチマークの設定など、週休2日の実施に係る検討に活用

3D-CAD

- #### ■3D-CADを用いた設備の干渉チェック
- 建物を3次元モデル化し、天井内や設備シャフト内における設備配管等の干渉を事前にチェックすることで、手戻りが少ない効率的な施工を実現



【関係者の声】

受注者（名工建設、小林電気工業、三建設備工業）

現場マネジメントの工夫

ASPにより関係者が施工計画書等を電子上で共有でき、現場で生じた課題を早期に解決できている。決裁期間が短縮でき、費用面でも効果的と思われる。

施工合理化技術

週休2日モニタリング

発注者から週休2日の徹底が促されたことで、下請業者を含めた現場の意識も高まった。施工合理化技術を積極的に取り入れることで作業の効率化を図ることができ、下請業者にも好評である。

発注者（中部地方整備局）

現場マネジメントの工夫

ASPにより設計担当者・監督職員及び監理業務受注者が迅速な情報共有を行うことができ、ワンデーレスポンス※1の実施にも寄与している。

※1：受注者からの質問等に対し、発注者が基本的に「その日のうち」に回答すること。

週休2日モニタリング

受注者が休暇を確保できるよう早めの現場調整を行う意識が高まった。事前の調整もあって、施設管理者からも好意的に受け取られている。